

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年10月28日
【会社名】	株式会社三陽商会
【英訳名】	SANYO SHOKAI LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長兼社長執行役員 杉 浦 昌 彦
【本店の所在の場所】	東京都新宿区本塩町14番地
【電話番号】	東京03(3357)局4111番(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員 経理財務本部 本部長補佐兼経理部長 伊 藤 六 一
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区本塩町14番地
【電話番号】	東京03(3357)局4111番(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員 経理財務本部 本部長補佐兼経理部長 伊 藤 六 一
【縦覧に供する場所】	株式会社三陽商会 大阪支店 (大阪市中央区久太郎町二丁目4番11号クラボウアネックスビル7階) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

平成28年10月28日（希望退職者確定日）

2. 当該事象の内容

当社は、平成28年6月24日開催の取締役会決議に基づき、希望退職の募集を行い、平成28年10月28日に下記のとおり希望退職者を確定いたしました。

（希望退職者募集の理由）

これまで当社は、事業構造改革の推進と業務効率化を図りながら、収益確保のために種々の施策に取り組んでまいりました。しかしながら、当社の事業を取り巻く環境は、主販路である百貨店衣料品マーケットの不振、販売チャネルの多様化と競争の激化等、依然として厳しい状況が続いております。

当社にとって、これらの環境変化に対応し利益体質を強化することが急務となっており、更なる事業構造改革施策の一環として複数ブランドの中止と希望退職者の募集を行うことを決議いたしました。

（希望退職制度の概要）

- (1) 対象者：従業員（販売職を除く）
- (2) 募集人員：250名程度
- (3) 募集期間：平成28年10月11日～平成28年10月21日
- (4) 退職日：平成28年12月31日
- (5) 優遇措置：退職者は会社都合として扱い、所定の退職金に加え特別退職金を支給する。
また、希望者には再就職支援会社を通じた再就職支援を行う。

（希望退職者募集の結果）

希望退職者数：249名

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

希望退職者募集に伴い発生する特別退職金と再就職支援に係る費用は、平成28年12月期第4四半期において、約26億円を特別損失として損益計算書及び連結損益計算書に計上いたします。

以 上